

『Under 35 Architects exhibition 2022』
わが国を代表する建築家への登竜門としての展覧会 U-35

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2022」を、今秋、大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。これからの活躍が期待される 35 歳以下の出展候補者を全国から募り、ひと世代上の建築家である「芦澤竜一」の厳正な審査を経て選出された建築作品の展覧会です。また、その出展作品の中から優秀な作品を選出し、Under 35 Architects exhibition 2022 Gold Medal 賞、Tyo Ito Prize（伊東賞）を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築文化の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。



本年選出された建築家は、奥本卓也（奥本卓也建築設計事務所）、甲斐貴大（studio archê）、Aleksandra Kovaleva + 佐藤敬（KASA / KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS）、佐々木慧（axonometric）、西倉美祝（MACAP）、森恵吾 + 張婕（ATELIER MOZH）、山田健太郎（KENYAMADAATELIER）。それぞれが今後の活躍を期待される日本の宝です。

開催期間中は、日本を代表する企業によるギャラリー・イベントや、今年度出展する若手建築家によるギャラリー・トークを毎日開催。そして今年から日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家によるイブニングレクチャーも行います。これからの日本の建築のあり方を探り、ゲスト建築家の審査において、Under 35 Architects exhibition 2022 Gold Medal が 1 点。また今年も、伊東豊雄氏より、これから世界での活躍が期待できる若手建築家を出展者より 1 名選出し、伊東賞（TOYO ITO Prize）が贈られます。

脈々と受け継がれる建築の歴史と技術。現代ならではの若手の個性が、「今の時代」をより良いものに昇華させていく。これからの日本の建築の在り方や可能性。本展は、建築の今と未来を知る最高の舞台となります。

本展は、まさにこれからの時代を担っていく、最も若い世代の建築家たちによる展覧会です。建築家としての経験も浅く、まだまだ荒削りなところや成熟していないところもあるのかもしれませんが、それでもあえて建築をつくるという、厳しい道を選び、ひたむきに未来へのプロセスを模索する建築家が集まり、コロナ禍の状況を経て、今このときに、共に未来をつくっていくための出発点となる場をつくることで、大きな意義を見出せるのではないかと信じています。この展覧会を通して、これからの建築の可能性を感じていただけるでしょう。

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2022
9.30-10.10

自分という、問題提起。

若手建築家が集い、芦澤竜一、藤本壮介らが語る、11日間。

出展者プロフィール



奥本卓也

1986年広島県生まれ。2010年東京大学工学部建築学科卒業。2012年東京大学大学院修士課程修了。2012-2021年ビルディングランドスケープを経て、2021年奥本卓也建築設計事務所設立。



西倉美祝

1988年生まれ。MACAP代表。東京大学大学院修了。坂茂建築設計を経て独立。オルタナティブ・パブリックネスという概念を提唱し、京都を拠点に建築設計をしつつ、商業空間の公共性についてリサーチ活動も展開。



甲斐貴大

1993年宮崎県生まれ。2017年東京藝術大学卒業。木材を主材とした作品を制作しながら、大学在学中の2016年、studio arché設立。2021年より東京藝術大学美術学部建築科教育研究助手。



森恵吾＋張婕

森／メンドリジオ建築アカデミー修了後、2018年にATELIER MOZHを共同設立。張／東南大学およびメンドリジオ建築アカデミー修了後、2018年にATELIER MOZHを共同設立。



Aleksandra Kovaleva＋佐藤敬

Kovaleva / 1989年モスクワ生まれ。2014年モスクワ建築学校MARCH大学院修了。2014-19年石上純也建築設計事務所を経て、2019年KASA/KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS共同主宰。佐藤 / 1987年三重県生まれ。2012年早稲田大学大学院修了(石上純也研究室)。2012-19年石上純也建築設計事務所を経て、2019年KASA/KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS共同主宰。2020年横浜国立大学大学院Y-GSA設計助手。



山田健太郎

1986年大分県生まれ。2012年北九州市立大学大学院国際環境工学研究科環境工学専攻修了。平田晃久建築設計事務所、塚田修大建築設計事務所を経て個人での設計活動を開始。



佐々木慧

1987年長崎県生まれ。2010年九州大学芸術工学部卒業、2013年東京藝術大学大学院修了。藤本壮介建築設計事務所を経て、2021年にaxonometric Inc.を設立、主宰。主な受賞歴にタクシム広場国際コンペ最終審査選出、architecturephoto賞(ap賞)など。



《ENHANCED architecture》

奥本卓也



《mistletoe》

甲斐貴大



《ヴェネチア・ビエンナーレ ロシア館の改修》

Aleksandra Kovaleva＋佐藤敬



《非建築をめざして》

佐々木慧



《偶然の船 / 壊れた偶然の船》

西倉美祝



《全体像とその断片、あるいはそれらを行き来すること》

森恵吾＋張婕



《積層の野性 / 野性の積層》

山田健太郎

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2022
9.30-10.10

開催概要

展覧会名	35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2022
日時	2022年9月30日(金)～10月10日(月) 12:00～20:00 [11日間] 開催期間無休 ※各日19:30最終入場 最終日は16:30最終入場、17:00閉館
会場	グランフロント大阪 うめきたシップ 2F うめきたシップホール 〒530-0011 大阪市北区大深町4-1
入場	¥1,000
主催	特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ
特別協力	一般社団法人グランフロント大阪TMO 一般社団法人ナレッジキャピタル
特別後援	文化庁 大阪府 大阪市 EXPO2025 大阪市観光局 毎日新聞社
助成	公益財団法人朝日新聞文化財団
連携協力	西日本旅客鉄道株式会社 阪急電鉄株式会社
展示協力	株式会社インターオフィス 株式会社カッシーナ・イクスシー 株式会社観察の樹 キヤノン株式会社 ソフトバンク株式会社 株式会社パシフィックハウステクスタイル 株式会社目黒工芸
協力	アジア太平洋トレードセンター株式会社 リビングデザインセンターOZONE 財団法人大阪デザインセンター 公益財団法人大阪産業局
後援	一般社団法人日本建築学会 公益社団法人日本建築士会連合会 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会 公益財団法人日本建築家協会 一般社団法人日本建築協会
特別協賛	株式会社ユニオン ダイキン工業株式会社 株式会社シェルター SANEI株式会社 ケイミュー株式会社
連携協賛	株式会社オカムラ 積水ハウス株式会社 パナソニック株式会社 株式会社山下PMC
協賛	株式会社丹青社 株式会社乃村工藝社



2021年度開催の様子

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2022
9.30-10.10

「Under 35 Architects exhibition 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2022」を、今秋、大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。これからの活躍が期待される35歳以下の出展候補者を全国から募り、ひと世代上の建築家である「芦澤竜一」の厳正な審査を経て選出された建築作品の展覧会です。また、その出展作品の中から優秀な作品を選出し、Under 35 Architects exhibition 2022 Gold Medal 賞、Tyo Ito Prize（伊東賞）を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築文化の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。

関連イベント

RELATED EVENTS | 関連イベント(展覧会会場内) [予告] うめきたシップホール 2階

- **ギャラリーイベント** 各回定員 | 30名
12:30 開場 - 13:00 開演 - 15:00 終了 - 15:30 閉場
- **ギャラリートーク** 各回定員 | 30名
15:30 開場 - 16:00 開演 - 17:00 終了 - 17:30 閉場
- **イブニングレクチャー** 各回定員 | 150名(当日整理券配布)
17:30 開場 - 18:00 開演 - 19:30 終了 - 20:00 閉場

					Fri	Sat	10月
					30 開幕 (展覧会開催初日) 12:00 開場 20:00 閉館	01 15:30-19:30 記念シンポジウム I ゲスト建築家 芦澤竜一、五十嵐淳、 谷尻誠、 平田晃久、平沼孝啓 藤本壮介、吉村靖孝 五十嵐太郎、倉方俊輔 meets U-35 出展者	
					13:00-15:00 ギャラリーイベント ユニオン		
					16:00-17:30 イブニングレクチャー 藤本壮介		
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu			
02 13:00-15:00 ギャラリーイベント 在阪建築四団体	03 13:00-15:00 ギャラリーイベント シェルター	04 13:00-15:00 ギャラリーイベント オカムラ	05 13:00-15:00 ギャラリーイベント パナソニック	06 13:00-15:00 ギャラリーイベント ケイミュー	07 13:00-15:00 ギャラリーイベント 丹青社	08 15:30-19:30 記念シンポジウム II ゲスト 伊東豊雄 進行 藤本壮介 平沼孝啓 meets U-35 出展者	
16:00-17:00 ギャラリートーク 佐々木慧	16:00-17:00 ギャラリートーク 甲斐貴大	16:00-17:00 ギャラリートーク 奥本卓也	16:00-17:00 ギャラリートーク 森恵吾 + 張媿	16:00-17:00 ギャラリートーク 西倉美祝	16:00-17:00 ギャラリートーク 山田健太郎		
18:00-19:30 イブニングレクチャー 五十嵐淳	18:00-19:30 イブニングレクチャー 平田晃久	18:00-19:30 イブニングレクチャー 谷尻誠	18:00-19:30 イブニングレクチャー 倉方俊輔	18:00-19:30 イブニングレクチャー 吉村靖孝	18:00-19:30 イブニングレクチャー 五十嵐太郎		
09 16:00-17:00 ギャラリートーク Aleksandra Kovaleva + 佐藤敬	10 最終日 15:00-16:30 イブニングレクチャー 平沼孝啓	※ギャラリーイベント・ギャラリートークは事前のお申し込みが必要です。 ※イブニングレクチャーは当日 12 時より、シップホール 2 階にて整理券を 配布します。(当日に限り展覧会場へ再入場可能・最終日分は前日配布) ※講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。					
18:00-19:30 イブニングレクチャー 芦澤竜一	(展覧会開催終了日) 16:30 最終入場 17:00 閉館	● 展覧会入場料が必要です(¥1,000)					
● 要事前申込み http://u35.aaf.ac/ または【U35】で検索							

※ 定員になり次第、申込みを締切ります。予めご了承ください。

※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。最新情報はウェブサイトよりご確認ください。

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2022
9.30-10.10

記念シンポジウム

U-35 記念シンポジウム I meets U-35出展若手建築家

日時 2022年10月1日(土) 15:30-19:30

(14:00 開場 15:30 第一部開演 17:50 第二部開演 19:30 終了)

ゲスト建築家、建築史家・建築批評家

日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。



芦澤竜一(あしざわ・りゅういち)建築家
1971年神奈川県生まれ。94年早稲田大学卒業後、安藤忠雄建築研究所勤務。01年芦澤竜一建築設計事務所設立。滋賀県立大学教授。日本建築士会連合会賞など国内外で多くの賞を受賞している。



五十嵐淳(いがらし・じゅん)建築家
1970年北海道生まれ。97年五十嵐淳建築設計事務所設立。著書「五十嵐淳 / 状態の表示」(10年彰国社)、「五十嵐淳/状態の構築」(11年TOTO出版)。主な受賞・吉岡賞、JIA新人賞、北海道建築賞など。



谷尻誠(たにじり・まこと)建築家
1974年広島生まれ。00年サポーズデザインオフィス設立。14年より吉田愛と共同主宰。最近では「絶景不動産」「21世紀工務店」を開業するなど活動の幅も広がっている。中国建築大賞他受賞多数。



永山祐子(ながやま・ゆうこ)建築家
1975年東京生まれ。98-02年青木淳建築計画事務所勤務。02年永山祐子建築設計設立。主な仕事「LOUIS VUITTON 京都大丸店」「ドバイ国際博覧会日本館」「東急歌舞伎町タワー(2023)」など。



平田晃久(ひらた・あきひさ)建築家
1971年大阪生まれ。97-05年伊東豊雄建築設計事務所勤務。05年平田晃久建築設計事務所設立。現在、京都大学教授。第13回ベネチアビエンナーレ金獅子賞(日本館)など多数を受賞。



平沼孝啓(ひらぬま・こうき)建築家
1971年大阪生まれ。ロンドンのAAスクールで建築を学び99年平沼孝啓建築研究所設立。08年「東京大学くらかん実験棟」でグランドデザイン国際建築賞、18年「建築の展覧会」で日本建築学会教育賞。



藤本壮介(ふじもと・そうすけ)建築家
1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、00年藤本壮介建築設計事務所設立。主な作品にロンドンのサーペンタインパビリオンなど。第13回ベネチアビエンナーレ金獅子賞(日本館)など多数を受賞する。



吉村靖孝(よしむら・やすたか)建築家
1972年愛知生まれ。97年早稲田大学大学院修士課程修了。99-01年MVRDV勤務。05年吉村靖孝建築設計事務所設立。早稲田大学教授。主な受賞に吉岡賞、アジアデザイン賞金賞など多数を受賞する。



五十嵐太郎(いがらし・たろう)建築史・批評家
1967年パリ(フランス)生まれ。92年東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。東北大学教授。あいちトリエンナーレ2013芸術監督。芸術選奨新人賞など多数を受賞する。



倉方俊輔(くらかた・しゅんすけ)建築史家
1971年東京生まれ。大阪公立大学教授。「東京モダン建築さんぽ」「吉阪隆正とル・コルビュジエ」「伊東忠太建築資料集」など著書多数。イケフェス大阪実行委員。主な受賞に日本建築学会賞(業績)ほか。

出展者の作品発表とゲスト建築家による審査により、Under 35 Architects exhibition 2022 Gold Medal が1点贈られます。

U-35 記念シンポジウム II meets U-35出展若手建築家

日時 2022年10月8日(土) 15:30-19:30

(14:00 開場 15:30 第一部開演 18:00 第二部開演 19:30 終了)

ゲスト建築家 **伊東豊雄** 進行(建築家) **藤本壮介 × 平沼孝啓**

日本を代表する世界的建築家・伊東豊雄氏を招き、これからの建築を考えていく方法と手がかりを探ります。



伊東豊雄(いとう とよひと)建築家

1941年生まれ。65年東京大学工学部建築学科卒業。近作に「みんなの森 ぎふメディアコスモス」、「バロック・インターナショナルミュージアム・プエブラ」(メキシコ)、「台中国家歌劇院」(台湾)など。日本建築学会賞、ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、ブリツカー建築賞など受賞。2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。また、自身のミュージアムが建つ大三島においては、2012年より塾生有志や地域の人々とともに継続的なまちづくりの活動に取り組んでいる。

伊東豊雄氏によりこれから世界での活躍が期待できる若手建築家を出展者より1名選出し、Toyo Ito Prize (伊東賞)が贈られます。

記念シンポジウムI・II共通

会場 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジキャピタル ナレッジシアター

定員 各回 381名 (事前申込制・当日会場にて先着順座席選択)

入場 各回 ¥1,000

申込方法 ウェブサイト <http://u35.aaf.ac/> の申込みフォームよりお申し込みください。